税金と什一税

税金 - 労働者の所得や事業利益に対して政府によって課税される、または一部の商品、サービス、取引の費用に上乗せされる、国家歳入への強制的な貢献

什一税 - 年間の生産物または収入の 10％。以前は教会と聖職者を支えるための税金として徴収されていた。

モーセ五書

いと高き神はほめたたえられん。汝の敵を汝の手に引き渡した。そして神は彼にすべての十分の一を与えた。創世記 14:20

土地の十分の一は、土地の種であろうと木の実であろうと、すべて主のものである。それは主にとって聖なるものである。もし人が十分の一の何かを償いたいと思うなら、その五分の一をそれに加えて償わなければならない。牛や羊の十分の一については、杖の下を通るものであっても、十分の一は主に聖なるものである。レビ記 27:30-32

しかし、イスラエルの人々が主にささげる十分の一は、わたしはレビ人に相続地として与えた。それゆえ、わたしは彼らに言った。「イスラエルの人々の中には、彼らに相続地を与えてはならない。レビ人に告げて言いなさい。わたしがあなたたちに相続地として与えた十分の一をイスラエルの人々から受け取るとき、あなたたちはその中から十分の一を主にささげなければならない。すなわち、十分の一の十分の一をささげなければならない。あなたたちもイスラエルの人々から受け取る十分の一を、主にささげなければならない。そして、その中から主へのささげ物を祭司アロンに渡さなければならない。」民数記 18:24,26,28

戦いに出た戦士たちから、主に貢ぎ物を徴収しなさい。人、牛、ロバ、羊を合わせて五百頭につき一頭。民数記 31:28

羊は六百七十五頭、牛は三万六千頭で、そのうち主への貢ぎ物は七十二頭であった。ろばは三万五百頭で、そのうち主への貢ぎ物は七十一頭であった。人は一万六千人で、そのうち主への貢ぎ物は三十二人であった。モーセは主がモーセに命じられたように、主への奉納物である貢ぎ物を祭司エレアザルに渡した。民数記 31:37-41

そこには、あなたがたの燔祭、犠牲、十分の一献げ物、奉納物、誓願の献げ物、自発の献げ物、牛や羊の初子を携えて来なければならない。そこには、あなたがたの神、主がその名を置くために選ばれる場所がある。あなたがたは、わたしが命じるすべての物をそこに携えて来なければならない。あなたがたの燔祭、あなたがたの犠牲、あなたがたの十分の一の献げ物、あなたがたの手によるささげ物、そしてあなたがたが主に誓願するすべての選び抜かれた誓願。あなたがたの穀物の十分の一、あなたがたのぶどう酒の十分の一、あなたがたの油の十分の一、あなたがたの牛や羊の初子、またあなたがたが誓願するすべてのもの、あなたがたの自発的な献げ物、あなたがたの手によるささげ物を、あなたがたの町の内で食べることはできない。申命記 12:6,11,17

あなたは、畑が年ごとに生み出すすべての収穫物の十分の一を、忠実にあなたの神、主の前で、主が御名を置くために選ばれる場所で、食べなければならない。それは、あなたの神、主を常に畏れることを学ぶためである。三年が経つごとに、その年の収穫物の十分の一をすべて携えて来て、あなたの町の内に蓄えなければならない。あなたの町の内にいるレビ人、寄留者、孤児、寡婦は来て、食べて満腹しなければならない。そうすれば、あなたの神、主は、あなたが行うすべての仕事において、あなたを祝福されるであろう。申命記 14:22-23,28-29

あなたはあなたの神、主のために七週の祭りを守り、あなたの神、主があなたを祝福されたとおりに、あなたの神、主に、あなたの手から自発的にささげる貢ぎ物をささげなければならない。申命記 16:10

戦いを挑むために町に近づくときは、その町に平和を告げよ。もし町が平和の返事をし、門戸を開いたなら、そこに住むすべての民はあなたに貢物を与え、あなたに仕えるであろう。申命記 20:10-11

十分の一の納めを終えたなら、あなたは十分の一の納めの年である三年目に、あなたの収穫物の十分の一を全てレビ人、寄留者、孤児、寡婦に与え、あなたの町内で食べて満腹になるようにしなさい。申命記 26:12

歴史

彼らはゲゼルに住んでいたカナン人を追い出さなかった。カナン人は今日までエフライム人の間に住み、貢物として仕えている。ヨシュア記 16:10

しかし、イスラエルの民が強くなると、彼らはカナン人に貢物を課したが、完全に追い払うことはしなかった。ヨシュア記 17:13

イスラエルが強くなったとき、彼らはカナン人に貢物を課したが、完全に追い払うことはしなかった。ゼブルンはキトロンの住民とナハロルの住民を追い出さなかった。カナン人は彼らの間に住み、貢納者となった。ナフタリもベテ･シェメシュの住民とベタナトの住民を追い出さなかった。彼はその地の住民であるカナン人の間に住み続けた。しかし、ベテ･シェメシュとベタナトの住民は彼らに貢納者となった。アモリ人はヘレス山のアヤロンとシャアルビムに住んだが、ヨセフ家の力が強く、彼らは貢納者となった。士師記 1:28,30,33,35

アドラムは貢物管理官であり、アヒルドの子ヨシャパテは記録官であった。サムエル記下 10:24

アヒシャルは家の監督を務め、アブダの子アドニラムは貢物の管理人であった。列王記上 4:6

イスラエルの子孫が滅ぼしつくすことのできなかった、彼らの後を継いでその地に残った子孫に対して、ソロモンは今日に至るまで奴隷として貢物を課している。列王記上 9:21

そこでレハブアム王は貢物管理官アドラムを遣わしたが、イスラエルの人々は皆アドラムを石で打ち殺した。そこでレハブアム王は急いでアドラムを戦車に乗せ、エルサレムへ逃げようとした。（列王記上 12 章 18 節）

ファラオ･ネコは、彼がエルサレムで王位に就くことができないように、ハマトの地リブラで彼を監禁し、その地に銀百タラントと金一タラントの貢物を課した。列王記下 23:33

ヨヤキムは銀と金をファラオに納めたが、ファラオの命令に従って、国に税金を課し、国中の人から、それぞれその税額に応じて銀と金を徴収し、それをファラオ･ネコに納めた。列王記下 23:35

イスラエルの民でなかったヘテ人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人のうち、後にその地に残った人々、イスラエルの民に滅ぼされなかったその子孫については、ソロモンは今日に至るまで貢物を納めさせている。歴代誌下 8:7-8

そこでレハブアム王は貢物管理官ハドラムを遣わしたが、イスラエルの人々は彼を石打ちにして殺した。しかしレハブアム王は急いでハドラムを戦車に乗せ、エルサレムへ逃げようとした。歴代誌下 10:18

ユダの周囲の国々は皆、主への畏怖の念に打たれ、ヨシャパテと戦うことはなかった。ペリシテ人の中には、ヨシャパテに贈り物と貢ぎ物の銀を納める者もいた。アラビヤ人もまた、羊の群れ、雄羊七千七百頭と雄やぎ七千七百頭を納めた。こうしてヨシャパテは大いに勢力を伸ばし、ユダに城塞や倉庫都市を建てた。（歴代誌下 17:10-12）

この命令が広まると、イスラエルの人々は穀物、ぶどう酒、油、蜂蜜の初物、そして畑のあらゆる収穫物を豊かに携えて来た。また、あらゆるものの十分の一も豊かに携えて来た。ユダの町々に住むイスラエルとユダの人々も、牛と羊の十分の一、そして彼らの神、主に聖別された聖なるものの十分の一を携えて来て、それを山にして積み上げた。彼らはまた、供え物、十分の一、聖別された物を忠実に携えて来た。その管理はレビ人コノニヤが、その兄弟シムイが次席であった。歴代誌下 31:5-6,12

これは、アルタクセルクセス王に送られた手紙の写しです。「川のこちら側にいるあなたのしもべたちよ、この時が来た。王よ、ご承知おきください。あなたから我々の所へ上って来たユダヤ人たちがエルサレムに来て、反逆的で邪悪な町を再建し、城壁を築き、基礎を継ぎました。王よ、今ご承知おきください。もしこの町が再建され、城壁が再び築かれるならば、彼らは税金、貢物、関税を納めないであろう。そうすれば、王の収入は損なわれるであろう。」エズラ記 4:11-13

あなたたちが私たちに送った手紙は、私の前にはっきりと読まれました。そして私は命じ、調査したところ、この町は昔から王たちに対して反乱を起こし、反逆と騒乱が起こっていたことが分かりました。エルサレムにも強力な王たちがおり、彼らは川向こうの国々を支配し、税金、貢物、関税を納めていました。今、あなたたちはこれらの者たちに命令を下し、私から新たな命令が下されるまで、この町を建設しないようにしなさい。エズラ記 4:18-21

わたしはまた、この神殿の建設のために、これらのユダヤ人の長老たちに何をなすべきかを定めておく。すなわち、王の財産、すなわち川向こうの貢物の中から、直ちにこれらの人々に費用を与え、妨げないようにしなさい。エズラ記 6 章 8 節

また、祭司、レビ人、歌手、門衛、宮仕えする者、あるいはこの神殿の奉仕者に対して、税金、貢物、関税を課すことは禁じられていることを、私たちはあなたに保証します。エズラ記 7 章 24 節

また、「王への貢物のために、土地やぶどう畑を差し出して借金をした」と言う者もいた。ネヘミヤ記 5 章 4 節

わたしたちの麦粉の初物、供え物、そしてあらゆる木の実、ぶどう酒、油を祭司たちの所、わたしたちの神の宮の納屋に携えて行きなさい。また、わたしたちの土地の十分の一をレビ人たちに携えて行きなさい。これは、わたしたちの耕作地のすべての町々において、レビ人たちが十分の一を納めるためである。レビ人たちが十分の一を納める時、アロンの子である祭司はレビ人たちと共にいなければならない。レビ人たちは十分の一の十分の一をわたしたちの神の宮の納屋、宝物庫に携えて行きなさい。ネヘミヤ記 10:37-38

その時、宝物庫、奉納物庫、初物庫、十分の一税庫を管理する者が任命され、祭司とレビ人への律法の割り当てを町々の畑から集めさせた。ユダの人々は、祭司とレビ人が待機していたことに感謝した。ネヘミヤ記 12:44

彼は彼のために大きな部屋を用意し、そこには穀物の供え物、乳香、器物、そしてレビ人、歌い手、門衛に与えるように命じられていた穀物の十分の一、新しいぶどう酒、油、そして祭司への捧げ物があらかじめ納められていた。こうしてユダの人々は皆、穀物の十分の一、新しいぶどう酒、油を宝物庫に納めた。ネヘミヤ記 13:5,12

アハシュエロス王は、その地と海の島々に貢物を課した。エステル記 10 章 1 節

預言者

その時、彼の領地には、王国の栄光の中で徴税人が現れます。しかし、彼は怒りによっても、戦いによっても、数日のうちに滅ぼされます。ダニエル書 11:20

ベテルに来て罪を犯し、ギルガルで罪を重ねよ。毎朝、いけにえをささげ、三年ごとに十分の一をささげよ。また、パン種を入れた感謝のいけにえをささげ、自発的なささげ物を告げ知らせよ。イスラエルの子らよ、これがあなたたちの望むことだ、と主なる神は言われる。アモス書 4:4-5

人は神のものを盗むだろうか。だが、あなたたちは私のものを盗んだ。「何であなたから盗んだのか」と言う。什一と献金だ。あなたたちは呪いをもって呪われている。あなたたち、この全国民が私のものを盗んだからだ。什一を全部倉に携えて来なさい。そうすれば、私の家に食物がある。そして、これで私を試しなさい。私が天の窓を開いて、あなたたちに恵みを注ぎ、それを受け入れる場所がなくなるかどうか、万軍の主は言われる。わたし

はあなたたちのために、食い尽くす者を叱責する。彼はあなたたちの土地の産物を滅ぼさず、あなたたちのぶどうの木は、時が来ないうちに畑に実を落とすことはない、と万軍の主は言われる。すべての国々はあなたたちを祝福された者と呼ぶ。あなたたちは喜びの地となるからだ、と万軍の主は言われる。マラキ書 3:8-12

福音書

彼らがカペナウムに着くと、税金を徴収していた者たちがペテロのもとに来て、「あなたの主人は税金を払わないのですか」と言った。ペテロは「はい」と答えた。ペテロが家に入ると、イエスは彼を止めて言われた。「シモン、どう思うか。地上の王たちはだれから税金や税金を徴収するのか。自分の子供からか、それとも他国人からか」。ペテロは「他国人からです」と答えた。イエスは言われた。「では、子供たちは自由になる。しかし、彼らをつまずかせないように、海に行って釣り針を投げ、最初に釣れた魚を捕まえなさい。口を開けば、一枚の金貨が見つかるだろう。それを取って、私とあなたの分として彼らに与えなさい。」マタイによる福音書 17:24-27

するとパリサイ人たちは、イエスを言葉で惑わす方法を考え、相談し合った。そして、弟子たちをヘロデ党員たちと共にイエスのもとに遣わして言った。「先生、私たちはあなたが真実な方で、神の道を真実に教え、だれにも心を留められないことを知っています。あなたは人の顔を顧みないからです。それで、どうお考えですか。皇帝に税金を納めるのは良いことでしょうか、悪いことでしょうか。」イエスは彼らの邪悪さを見抜いて言われた。「偽善者たちよ、なぜわたしを試みるのか。税金の金を見せなさい。」彼らは一デナリを持って来た。イエスは言われた。「これはだれの肖像と銘刻ですか。」彼らは答えた。「皇帝のものです。」するとイエスは言われた。「それでは、皇帝のものは皇帝に、神のものは神に返しなさい。」マタイによる福音書 22:15-21

偽善者である律法学者、パリサイ人よ、あなたたちは災いを受けます。ミント、アニス、クミンの十分の一を納めながら、律法のより重要なもの、すなわち公正と憐れみと忠実を見落としています。これらはあなたたちが行うべきものであり、他のものも怠ってはなりません。マタイによる福音書 23:23

彼らが来ると、イエスに言った。「先生、私たちはあなたが真実で、だれのことも気にかけないことを承知しています。あなたは人の顔をかたよらず、真理をもって神の道を教えられるからです。『皇帝に税金を納めてよいのでしょうか、いけないのでしょうか。納めるべきでしょうか、納めるべきではないでしょうか。』しかし、イエスは彼らの偽善を見抜いて言われた。『なぜわたしを試みるのか。一デナリを持ってきて見せなさい。』彼らはそれを持って来た。イエスは言われた。『これはだれの肖像と銘刻ですか。』彼らは答えた。『皇帝のものです。』イエスは答えて言われた。『皇帝のものは皇帝に、神のものは神に返しなさい。』彼らはイエスに驚嘆した。マルコによる福音書 12:14-17

イエスは宝箱の向かいに座り、人々が宝箱に金を投げ入れる様子を見ておられた。多くの金持ちは、たくさん投げ入れた。ある貧しいやもめが来て、レプタ二つ、つまり一アサリオンを投げ入れた。イエスは弟子たちを呼び寄せて言われた。「よく聞きなさい。この貧しいやもめは、宝箱に投げ入れた人たち全員より多く投げ入れた。みんなはあり余る中か

ら投げ入れたのに、このやもめは乏しい中から、自分の持っているものすべて、生活費の全部を投げ入れたのだ。」マルコ 12:41-44

そのころ、全世界の住民の登録をせよという勅令が、皇帝アウグストゥスから出た。——この登録は、キレニウスがシリアの総督であった時に初めて行われた。——皆、登録するために、それぞれ自分の町へ向かった。ヨセフも、ガリラヤの町ナザレからユダヤのベツレヘムと呼ばれるダビデの町へ上って行った。——ヨセフはダビデの家系、血統であったからである。——身重になっていた婚約者マリアと共に、登録するためであった。ルカによる福音書 2:1-5

しかし、パリサイ人よ、あなたたちは災いを受けます。ミントやヘンルーダ、そしてあらゆる種類のハーブの十分の一を納めながら、神の正義と愛を無視しているからです。これらはあなたたちがすべきことであり、他のこともなおざりにしてはいけません。ルカ 11:42

二人の人が祈りのために神殿に上って行きました。一人はパリサイ人で、もう一人は徴税人でした。パリサイ人は立ち上がり、心の中でこう祈りました。「神よ、私はほかの人たちのように、ゆすり取る者、不正を働く者、姦淫する者ではなく、またこの徴税人のような者でもないことを感謝します。私は週に二度断食し、全財産の十分の一を献げています。」すると徴税人は遠く離れて立ち、目を天に上げようともせず、胸を叩いて言いました。「神様、罪人である私を憐れんでください。」ルカによる福音書 18:10-13

そこで彼らはイエスに尋ねた。「先生、私たちはあなたの教えが正しく語られ、教えられていることを知っています。あなたは誰かの人格をもてはやさず、真実に神の道を教えています。私たちが皇帝に税金を納めてもよいのでしょうか、それともいけないのでしょうか。」しかしイエスは彼らの悪巧みを見抜いて言われた。「なぜ私を試みるのか。一デナリを見せなさい。誰の肖像と銘が刻まれているのか。」彼らは答えた。「皇帝のものです。」するとイエスは言われた。「それでは、皇帝のものは皇帝に、神のものは神に返しなさい。」ルカによる福音書 20:21-25

イエスは目を上げて、金持ちたちが献金箱に献金を入れているのをご覧になった。また、ある貧しいやもめがレプタ二つをそこに投げ入れているのもご覧になった。そして言われた。「よく聞きなさい。この貧しいやもめは、みんなより多く入れたのです。あの人たちはみな、あり余る中から神への献金に投げ入れているのに、この人は、乏しい中から、自分の生活費の全部を入れたのです。」ルカによる福音書 21:1-4

群衆は皆立ち上がり、イエスをピラトのもとに連れて行き、イエスを訴え始めた。「この男は国民を惑わし、皇帝に税金を納めることを禁じ、自分は王キリストだと言っています。」ピラトは「あなたはユダヤ人の王なのか」と尋ねた。イエスは「あなたの言うとおりだ」と答えた。そこでピラトは祭司長たちと民衆に言った。「この男には何も罪はない。」ルカによる福音書 23:1-4

この人の後、ガリラヤのユダが徴税の時期に立ち上がり、多くの民衆を従わせたが、彼も滅び、彼に従った者も皆散り散りになった。使徒行伝 5:37

書簡

だからこそ、あなたがたも貢物を納めなさい。彼らは神の奉仕者であり、まさにこの務めに絶えず携わっているからです。ですから、彼らにふさわしいものはすべて納めなさい。貢物のある人には貢物を、慣習のある人には慣習を、恐れる人には恐れを、尊敬する人には尊敬を捧げなさい。ローマ人への手紙 13:6-7

まことに、レビの子孫で祭司職を受ける者たちは、律法に従って民、すなわち兄弟たちから、アブラハムの腰から出た者であっても、十分の一を納めるという戒めを受けています。しかし、彼らの血統に数えられていない者は、アブラハムの十分の一を納め、約束を受けた者を祝福しました。そして、いかなる否定もなしに、より少ない者がより多い者から祝福されるのです。そして、この世では死ぬ者が十分の一を納めますが、あちらでは生きていることが証されている者が十分の一を納めます。そして、こうも言えるでしょう。十分の一を納めるレビもまた、アブラハムにおいて十分の一を納めたのです。ヘブル人への手紙 7:5-9

外典

民はヨシヤの子ヨアハズを父ヨシヤに代わって王位に就けた。ヨアハズは二十三歳であった。彼はユダヤとエルサレムで三ヶ月間統治したが、エジプト王はエルサレムでの統治権を剥奪し、銀百タラント、金一タラントの税を国に課した。エズラ記上 1:34-36

我らの主アルテクセルクセス王、汝のしもべら、詩人ラトゥムス、書記セメリウス、そして残りの評議会、そしてケロシリアとフェニキアにいる裁判官たちへ。主君王よ、今ご承知おきください。あなたから我々の所へ上って来たユダヤ人たちは、あの反逆的で邪悪な町エルサレムにやって来て、広場を建て、城壁を修復し、神殿の基礎を築いています。今、この町とその城壁が再建されれば、彼らは貢物を納めることを拒むだけでなく、王たちにも反抗するでしょう。エズラ記上 2:17-19

同様に、兵士ではなく、戦争に携わらず、農業に従事する者たちも、蒔いた種を刈り取ると、それを王に持ち帰り、互いに王に貢物を納めるよう強いる。エズラ記上 4:6

さらに彼は、自分の領土からユダヤへ上って行ったすべてのユダヤ人に対し、彼らの自由について次のように書き送った。いかなる役人、支配者、副官、会計官も、彼らの門に無理やり入ることは許されない。彼らが支配する全土は貢物なしで自由にされること。エドム人は当時支配していたユダヤ人の村々を明け渡すこと。また、神殿が完成するまで、神殿建設のために毎年二十タラントが支払われること。さらに、祭壇に毎日十七タラントを捧げるように命じられていたように、祭壇の上で燔祭を捧げるために毎年十タラントが支払われること。バビロンから町を建設するために上って行ったすべての人々、そして彼らの子孫、そして出征したすべての祭司は、自由に解放されること。エズラ記上 4:49-53

そして、そこに住む人々は反抗と戦争に身を投じ、エルサレムには勇敢で残忍な王たちがおり、彼らはケロシリアとフェニキアを統治し、貢物を徴収していた。エズラ記上 2:27

わたしはまた、それを完全に再建し、主の宮が完成するまで、ユダヤ人の捕囚から逃れてきた者たちを助けることに熱心に努めるように命じた。また、ケロシリアとフェニキアからの貢物の中から、これらの人々に主への犠牲として、すなわち総督ゾロバベルへの雄牛、雄羊、子羊のために、注意深く分け前を与えよ。また、穀物、塩、ぶどう酒、油も、エルサレムの祭司たちが日々の支出を定めたとおり、毎年、何の疑問もなく、絶えず与えよ。こうして、王とその子孫のために、いと高き神に供え物をささげ、彼らの命のために祈るのである。エズラ記上 6:28-31

わたしはまた、祭司、レビ人、聖歌隊、門衛、神殿の奉仕者、あるいは神殿で奉仕するすべての者に対して、いかなる税金も、またいかなる課税も求めてはならないと命じる。また、いかなる者も彼らにいかなるものをも課す権限を持たないように。エズラ記上 8:22

あらゆる供え物において、喜びに満ちた表情を浮かべ、喜びをもって十分の一を捧げなさい。伝道の書 35:9

そして彼は強大な軍勢を集め、諸国、民族、そして王たちを支配し、彼らは彼に貢物を与えた。1 マカベア 1:4

二年が満ちた後、王はユダの町々に貢物徴収官を派遣した。彼らは大勢の民を率いてエルサレムにやって来て、彼らに平和的な言葉を語ったが、すべては欺瞞であった。人々が彼の言葉を信じると、王は突然エルサレムを襲撃し、激しく打ち、イスラエルの民の多くを滅ぼした。マカバイ記上 1:29-30

しかし、古来の律法を廃止したことで国内に不和と疫病をもたらしたため、財宝が底をつき、国内の貢物も少なくなっているのを見て、彼はもはや負担に耐えられず、以前のように惜しみなく貢物を差し出すこともできないのではないかと恐れた。なぜなら、彼は歴代の王たちよりも多くの財産を持っていたからである。そこで彼は心をひどく乱し、ペルシャへ赴き、諸国から貢物を徴収し、多くの金を集めることを決意した。マカバイ記上 3:29-31

彼らは祭司の衣服、初物、十分の一献金も携えて来た。そして彼らは、その任期を終えたナジル人を奮い立たせた。1 マカベア 3:49

彼らは非常に勇敢な者たちであった。また、ガラテヤ人の中で行った戦争や高潔な行為、そして彼らを征服し、貢物を課したこと、そしてその策略と忍耐によって、彼らから遠く離れたその地をことごとく征服したこと、そして地の果てから攻めてきた王たちをも打ち破り、彼らを打ち負かし、残りの者たちは毎年貢物を課すようになったこと、そして彼らが彼を生け捕りにし、彼と彼の後継者たちに多額の貢物と人質を課し、合意された金額を納めることを約束したことも告げられた。（マカバイ記上 8:2,4,7）

今、わたしはあなたたちを解放する。あなたたちのために、すべてのユダヤ人を貢物、塩税、王冠税から解放する。また、わたしが受けるべき種子の三分の一と木の実の半分を、今日から解放する。彼らはユダヤの地からも、サマリアとガリラヤの地からそれに加えら

れる三つの政府からも、今日から永遠に取り上げられることはない。エルサレムも聖地であり、その領土も、十分の一税と貢物から解放される。マカバイ記上 10:29-31

さらに、ユダヤの地から捕虜として連れ去られたユダヤ人を、わが王国のいかなる地域にでも、すべて自由に解放する。また、わが役人たちは皆、貢物、さらには家畜さえも免除されるよう命じる。マカバイ記上 10:33

そこでヨナタンは王に、ユダヤとサマリアの三つの地方を貢物から免除するよう願い出た。王はヨナタンに三百タラントを約束した。1 マカベア 11:28

そして、我々に属するその他のもの、すなわち、我々に課せられた十分の一税や関税、塩坑や王室税などについては、我々はその負担を軽減するために、それらすべてを免除する。1 マカベア 11:35

今日までに犯された過失や罪は、わたしたちは赦します。また、あなたがたがわたしたちに負っている王冠税も赦します。エルサレムで納められていた他の税金も、今後は納めません。マカベア第一 13 章 39 節

それで、あなたがたが占領した町々と、ユダヤの国境の外で支配権を得た場所への貢物を引き渡せ。さもなければ、それに対して銀五百タラント、あなたがたが行った損害と町への貢物としてさらに五百タラントを私に支払え。さもなければ、我々は出陣してあなたがたと戦うだろう。マカバイ記上 15:30-31

そこでニカノルは、捕虜となったユダヤ人から、王がローマ人に納めるはずだった二千タラントの貢ぎ物を賄うだけの金を巻き上げることを約束した。第二マカベア書 8:10

こうして、エルサレムの捕虜を通してローマ人への貢物を納めるという任務を引き受けた彼は、ユダヤ人には神が彼らのために戦ってくれるのだから、神が与えた律法に従っているので、自分たちは傷つけられることはない、と世間に宣べ伝えたのである。マカバイ記第二 8:36

ジャシャー

エラムの王ケドルラオメルはハムの子孫の諸氏族から退き、彼らと戦って征服した。彼は平野の五つの町々に進軍し、彼らと戦って征服した。彼らはケドルラオメルの支配下に置かれ、十二年間ケドルラオメルに仕え、毎年ケドルラオメルに税金を納めた。ヤシャル 11:10-11

アブラムがカナンの地に住んで五年目に、ソドムとゴモラの住民、そして平野のすべての町々は、エラムの王ケドルラオメルの支配から反乱を起こした。平野のすべての町々の王たちは十二年間ケドルラオメルに仕え、毎年彼に税金を納めていたが、その十三年目に彼らは彼に反抗したのである。ヤシャル 13:11

生きている者から毎年税金を徴収するのは王の慣例であることを我々は知っています。しかし、あなたはそれだけでなく、死者からも日々税金を徴収しています。王はリカヨンに

答えて言いました。「あなたの名はもはやリカヨンとは呼ばれず、ファラオと呼ばれるでしょう。あなたは死者から税金を徴収したからです。彼はその名をファラオと呼びました。」こうして、ファラオ･リカヨンは巧妙にエジプトの統治権を奪い、エジプトのすべての住民から税金を徴収しました。ヤシャール 14:19,27,31

アブラムとその一族は皆、ミツライム川から立ち上がり、エジプトへ向かった。彼らが町の門を入るや否や、衛兵たちが立ち上がり、「持っているものの中から十分の一を王に納めなさい。そうすれば町に入ることができる」と言った。アブラムと随行の者たちはそれに従った。アブラムと随行の民はエジプトへ到着し、サライが隠されていた箱を運び入れた。エジプト人たちはその箱を見た。王の侍臣たちはアブラムに近づき、「この箱の中に、我々が見ていないものは何があるのですか。さあ、箱を開けて、中身の十分の一を王に納めなさい」と言った。ヤシャール 15:8-10

ヤコブの子らは彼らに手を出さないと誓い、カナン人の王たちも皆彼らに誓いを立てた。ヤコブの子らはその日から彼らに貢物を納めた。ヤシャール 40:48

エジプト全土はヨセフの支配下に置かれ、ヨセフは周囲のすべての敵と戦い、彼らを征服した。また、カナンの国境に至るまで、全土とペリシテ人を征服し、彼らは皆ヨセフの支配下に置かれ、毎年の貢物をヨセフに納めた。ペリシテ人、カナン人、シドン、ヨルダン川の向こう側のすべての国々は、ヨセフの生涯を通して贈り物を届けた。ヨセフはエジプト全土を支配し、彼らは定められた年貢をヨセフに納めた。ヨセフは周囲のすべての敵と戦い、彼らを征服したからである。エジプト全土はヨセフの支配下に置かれ、ヨセフはエジプトで王座に安らかに座した。ヤシャール 58:8,12

エドムの王ベダドの子ハダドの治世第八十四年、すなわち第五十年に、ハダドはエサウの子孫を皆集め、全軍勢、およそ四十万の兵を率いてモアブの地へ進軍し、モアブと戦い、彼らに貢物を納めさせた。ミディアン人の子孫が皆戦いで死に、モアブの子孫が逃げ去った後、ハダドは当時のモアブ全土に貢物を納めさせた。彼らはハダドの支配下に置かれ、命じられたとおりに年貢を納めた。ハダドは引き返して故郷へ帰った。ヤシャル 62:6,13

そこでキキアヌスはアラムと東方の民のもとへ出陣し、彼らと戦い、打ち破った。彼らは皆、キキアヌスとその民の前に傷つき倒れた。彼は多くの者を捕虜にし、当初のように彼らを服従させ、彼らの土地に陣取って、いつものように貢物を徴収した。キキアヌスはアラムと東方の民と戦い、以前と同じように彼らを征服した。彼らはいつものように貢物を彼に納め、彼は故郷へ帰った。ヤシャル 72:4-5,11

東方の民は皆退却したので、モーセとクシュの民は彼らに従い、彼らを征服し、慣例に従って税を課した。アラムもまたモーセとクシュの人々によって征服され、慣例に従って税を課した。ヤシャル 73:43,46

アビアヌスはエドムに役人を配置し、エドムの民は皆アビアヌスに従属し、貢納した。アビアヌスは故郷キティムに帰還した。そして、その治世中に軍勢を率いてブリタニアとケルナニアの住民、ヤワンの子エリシャの子孫と戦い、彼らを打ち負かして貢納させた。ヤシャール 90:10,29

祝典

ヤコブはその月の十四日の朝早く起きて、彼と共に来たすべてのもの、すなわち人、家畜、金、あらゆる器物、衣服の十分の一を捧げた。すなわち、すべてのものの十分の一を捧げたのだ。ヨベルの書 32:2

彼は清い動物の十分の一を納め、また燔祭を捧げたが、汚れた動物は息子レビに与えなかった。レビは人々の魂を皆彼に与えた。レビは父ヤコブに先立ち、ベテルで十人の兄弟に先立って祭司の職を全うした。彼はそこで祭司となり、ヤコブは誓願を立てた。こうして彼は十分の一を主に納め、それを聖別した。それは主にとって聖なるものとなった。このため、主の御名が宿るようにと選ばれた場所で、毎年主の前に十分の一を納めることが、天の板に律法として定められている。この律法には、永遠に日数の制限はない。この規定は、主の前に選ばれた場所で、二番目の十分の一を納めることによって、毎年守られるようにと記されている。そして、今年から翌年にかけて、余りがあってはならない。ヨベル記 32:8-11

牛と羊の十分の一はすべて主の聖なる物となり、祭司たちのものとなり、彼らは年ごとに主の前でそれを食べる。このように、十分の一については天の石板に定められ、刻まれている。ヨベル 32:15

彼は彼らを説得し、彼らに貢物として、彼らの土地から収穫した五つの果物を納めさせた。そして彼はロベルとタムナタレスを建てた。ヨベル 34:8

ヤコブは息子たちに和平を申し入れた。息子たちは彼らと和平を結び、奴隷のくびきを彼らに負わせた。こうして彼らはヤコブとその息子たちに常に貢物を納めた。そして彼らはヤコブがエジプトに下る日まで、貢物を納め続けた。ヨベル記 38:12-13

失われた聖書の書物

さて、皇帝アウグストゥスから、ユダヤのベツレヘムに住むすべてのユダヤ人に住民登録をせよという勅令が出た。ヨセフは言った。「子供たちの住民登録は私が責任を持って行います。しかし、この娘はどうしたらよいでしょうか。彼女を妻として登録するのは恥ずかしいです。娘として登録すれば、イスラエルの人々は彼女が私の娘ではないと知ることになります。主の定めの時が来たら、主が良しとされるようにしてください。」ヨセフはろばに鞍を置き、彼女を乗せた。ヨセフとシモンはその後を追い、ベツレヘムの 5 キロほどの地点に着いた。（旧約聖書 ...

アレクサンドロス大王の治世 309 年、アウグストゥスはすべての民が自国で課税を受けるよう布告しました。そこでヨセフは立ち上がり、妻マリアと共にエルサレムへ行き、その後ベツレヘムへ戻りました。彼と家族は父祖の町で課税を受けるためです。（幼子イエス・キリストの第一福音書 1:4-5）

エデンの忘れられた書物

かつて、私たちの父祖たちは律法を厳守することで大いなる平和を享受し、幸運に恵まれ、アジアの王セレウコス･ニカノルが神殿奉仕のための税金を認可し、私たちの政体を認めた時代がありました。まさにその時、一部の人々が党派的に行動し、全体の和平に反して私たちを様々な災難に巻き込んだのです。4 マカバイ記 2:10

私は天と地の間に城を建てたいと願っています。どうか、あなたから賢く聡明な者を遣わして、私のために城を建て、私のあらゆる疑問に答えていただきたく思います。そうすれば、アッシリアの税金と関税を三年間、私が受け取ることができるでしょう。アヒカル物語 4:2

彼らは我々を挑発し、打ち負かしました。そして、エジプト王が我々に課す税金を恐れて、多くの民がエジプトへ逃げました。そこで彼は王に言いました。「わが主よ、お怒りにならないでください！ 私はエジプトへ行き、ファラオに返答を述べます。この手紙を彼に見せ、税金について返答します。そして、逃亡した者を皆送り返します。そして、いと高き神の助けと、あなたの王国の平安のために、あなたの敵を恥辱に陥れます。」アヒカル物語 5:5,7

しかし、わが主君、王よ！ あなたがエジプトの三年間の税についてそこに述べたことは、今や王国の安定とは厳格な正義です。もしあなたが勝利し、私の手があなたに答える術がないなら、わが主君、王はあなたが述べた税をあなたに送るでしょう。アヒカル物語 5:24

ファラオはハイカルが彼に打ち勝ち、返答したのを見て、たちまち興奮し、3 年分の税金を徴収してハイカルに届けるよう命じた。そこで王は、ハイカルが最初に到着してからその場を去るまで、ファラオとどのように接したか、ハイカルのあらゆる質問にどのように答えたか、また、税金や衣服の交換品、贈り物をどのように受け取ったかを尋ね始めた。セナケリブ王は大いに喜び、ハイカルに言った。「この貢物のうち、あなたが望むものはすべて取っておきなさい。すべてあなたの手に届くところにあるのですから。」アヒカル物語 6:36,46-47

我々は彼らに何の害も与えず、彼らは我々に貢納し、我々は彼らの戦利品を返還した。ユダの遺言 1:49

そこで彼らは私たちに和平の条件を求めました。私たちは父と協議し、彼らを貢物として受け入れました。そして彼らは、飢饉が来て私たちがエジプトに下るまで、小麦五百コル、油五百バト、ぶどう酒五百セアを与えてくれました。ユダの遺言 2:8-9